

農業振興活動

集落営農の組織化を含めた担い手の育成と支援

集落営農の組織化または法人化の支援を実施しています。また、東美農担い手協議会と連携を図り、農地集積や作物の作付け提案を行っています。

安全・安心な農産物づくりへの取り組み

「ぎふクリーン農業」や「GAP（農産物生産工程管理）」^{ギャップ}に取り組み、消費者から信頼される農産物の生産に努めています。

担い手支援資金の状況

経営所得安定対策の対象となる集落営農組織等に対し、ＪＡと行政（中津川市・恵那市）が利子の一部を補給する「担い手支援資金」により、担い手づくりを資金面からも支援しています。

農業体験への支援

地域の小学校等が実施する農業体験学習を支援し、農業に対する理解を深める活動をしています。

農業祭の開催

地域住民とのふれあいや、食と農の大切さを伝えることを目的とした「ひがしみの農業祭」を毎年１１月に開催しています。地産地消のＰＲとして東美農特産物のお米や飛騨牛、東美農栗旨豚の販売なども行っています。



第14回ひがしみの農業祭

地域密着型金融への取り組み

農山漁村等地域活性化のための融資を始めとする支援

資金需要に応じて、アグリサポート資金等を提案し、ＪＡバンク利子補給や行政の利子助成も利用しながら支援しています。

地域農業の担い手を育成し、その方たちが経営発展等に取り組む際に必要となる農業用機械・施設の導入等の支援を行っています。

ライフサイクルに応じた担い手支援

農業メインバンクとして農業担い手・営農組織等の皆さまに対して、国・地方公共団体等及び系統団体との連携した取り組み支援を継続的に行い、渉外担当者・ＴＡＣ（担い手担当者）^{アック}を中心に定期的な訪問活動を通じ、ニーズの把握と相談機能の強化を図り、地域農業振興のための取り組みをしています。

中小企業（農業者等）の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況

農業者等の経営支援に関する取り組み方針

金融円滑化の主旨に則り、「金融円滑化にかかる基本方針」「金融円滑化管理規程」を制定しています。

農業者等の経営支援に関する態勢整備の状況

全店に金融円滑化にかかるご相談窓口を設置しています。職員向けの研修会の開催や各種資格を取得しスキルアップを図っています。

農業者等の経営支援に関する取り組み状況

ＪＡバンク基本方針に基づき、お客さまからのご相談やお申込みには、新たに開設した岐阜県ＪＡ担い手サポートセンターと連携し、きめ細かく丁寧な対応をしています。